

短大協発第17201号
平成18年3月27日

会員短期大学

理 事 長 殿
学 長 殿
入 試 広 報 担 当 者 殿

日本私立短期大学協会
会 長 川 並 弘 昭
広 報 委 員 会
委員長 佐 藤 弘 毅
(公印省略)

第7回「私立短大入試広報担当者研修会」開催について（通知）

首題の研修会を別紙実施要領の通り、来る5月10日（水）～12日（金）の3日間、神戸市「新神戸オリエンタルホテル」を会場として開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学入試広報担当者のご参加を賜りたくご通知申し上げます。

◎同封書類

1. 第7回「私立短大入試広報担当者研修会」実施要領（別紙1）
2. 研修会参加申込書（別紙2）
3. ご宿泊お申込み用紙（別紙3）

※今回、例年同封しておりました“参加費振込用紙”は添付していません。

参加申込締め切り期日 4月17日（月）〔必着〕

(別紙 1)

第 7 回「私立短大入試広報担当者研修会」実施要領

主催 財団法人私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会

研修会開催の目的

短期大学における志願者減少傾向の中で、全学をあげて多方面にわたる広報活動の根本的見直しをすることが求められている。入試広報担当者として受験生や高校生に対する広報努力に不十分なところはないか、学生募集の方法や実行に空回りはないか、広報の仕方や広告に関する新しい知識や技術の修得が現状を把握して実践されているか等を、再考してみる必要に迫られている。

本研修会の目的は、問題意識を会員校の広報担当者が共有し、現状に即した情報を交換し、自由討議中心の能動的参加型の研修によってそれぞれの力量を高め、入試広報の成果を期することにある。あわせて、入試広報担当者がアドミッションポリシー等の政策提言能力を高め、それぞれの短大に積極的に寄与すること、さらに情報発信を可能とする力を養うことを目的とする。

研修会概要

開催期日	平成18年5月10日(水)～12日(金)の3日間
会場	新神戸オリエンタルホテル 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1 TEL:(078)291-1121 代表 FAX:(078)291-1151 〈9頁「会場交通案内」参照〉
参加資格	私立短大の入試広報(学生募集)担当者並びに研修内容に関心をもたれている教職員の方々等とします。
参加費	全日程で1人29,800円(情報交換懇談会費, 昼食代及びコーヒー代を含む)です。
参加申込先	研修会参加申込みにあたっては, 事前に参加費を主催団体の財団法人私学研修福祉会にご納入のうえ, 必要事項を記入して, 来る4月17(月)までに日本私立短期大学協会「入試広報研修会」係あてにお申込みください。 〈詳細は10頁「研修会参加費納入及び参加申込方法について」参照〉
参加申込締切期日	平成17年4月17日(月)〈 必着 , 厳守してください。〉
当日受付	研修会第1日目(5月10日)の受付は, 会場の10階「ザ・ボールルーム①」前のロビーにて12時30分より行います。
宿泊	本研修会に伴う宿泊については, 各自ご手配ください。 また, 宿泊の斡旋はいたしません, 会場の「新神戸オリエンタルホテル」を優先的に宿泊できるよう特約しています。ご希望の向きには, 別紙3「ご宿泊お申込み用紙」にて4月17日(月)までにFAXで(株)パノラマ・ホスピタリティ(新神戸オリエンタルホテル 東京案内所)へお申込ください。なお, 詳細は別紙3「ご宿泊お申込み用紙」をご参照ください。 〈料金〉 (宿泊料金は, いずれも1泊朝食付, サービス料・税金込, お1人様の特別料金です。) シングルルーム @ 10,000円 ツインルーム(2名利用) @ 8,500円 (1名利用) @ 14,000円 なお, 宿泊室数に限りがありますのでお早めにお申込ください。
その他	研修会期間中, 各会場内は禁煙にさせていただきます。 各会場内においては, 携帯電話の音が鳴らぬよう各自ご配慮願います。

研修会内容

第1日目 5月10日(水)

1. 開会・オリエンテーション(午後1時～午後1時15分)

開会挨拶

オリエンテーション

2. 基調講演(午後1時15分～午後3時15分)

〔テーマ〕

「体験学習から学べること」

—共有できること、できないこと—(仮題)

〔講師〕

大阪女学院大学・短期大学
非常勤講師

長尾 文雄 氏

〔備考〕

全体会の座席は、プログラムの関係上、スクール形式ではなく、5～6人/テーブルを会場内に多数配置した形式になり、指定されたテーブルにご着席いただく予定です。

3. ワークショップ(午後3時30分～午後5時30分)

〔テーマ〕

「皆で考え、創ろう

新しい短大の入試広報計画」

〔内容〕

①設定された架空の短大での『入試広報計画の立案』をテーマに運営委員がスキットを行います。

②スキットを参考にワークショップでの共同作業を通じて、グループ毎にこれからの広報を考えます。また、各短大における現状の問題点の列挙とその情報の共有化をはかります。

〔コーディネーター〕

運営委員

4. 情報交換懇談会(午後6時～午後8時)

第2日目 5月11日(木)

1. 講演(午前9時30分～正午)

〔テーマ〕

「変革期に求められる人材育成」
～人の心をつかむコツ～(仮題)

〔スピーカー〕

株式会社グルメ杵屋 取締役会長
学校法人初芝学園 理事長

棕 本 彦 之 氏

2. 分科会(グループワーク)(午後1時～午後7時)

〔主な討議テーマ〕

- ・入試制度
- ・高校訪問
- ・オープンキャンパス
- ・広報・広告

〔内容〕

On-the-Job training.
Virtual College の広報予算

各グループに分かれて討議、及び共同作業を行います。

①予算会議をしながら、自然に学び気づくプログラムです。

②2～3年以内の経験者は十分な知識を得、ベテランの担当者にとっても
思わぬ気づきが現状打破のヒントになることを目指します。

〔編成方法〕

グループ別討議の編成につきましては、参加者の地域が偏らないよう
運営委員会において行いますので、予めご承知おきください。

第3日目 5月12日(金)

1. 講演(午前9時30分～午前11時30分)

〔テーマ〕

「進路決定までの実際」(仮題)

〔スピーカー〕

神戸龍谷中学校・高等学校
進路指導部長・教頭補佐

森 功 氏

2. 閉会挨拶(総括)(午前11時30分～正午)

佐藤 弘毅 委員長

運営委員（指導員）

佐藤弘毅	目白大学短期大学部 理事長・学長〈委員長〉
岩井絹江	東京家政大学短期大学部 進路支援センター次長〈副委員長〉
栗坪良樹	青山学院女子短期大学 国文学科教授
高木明郎	国際短期大学 理事長・学長
染谷忠彦	女子栄養大学短期大学部 広報部長
関根秀和	大阪女学院短期大学 院長・学長・教授
永井秀樹	北海道武蔵女子短期大学 企画調査室長
後藤弘太郎	共立女子短期大学 入試事務室 主任
保坂邦夫	昭和女子大学短期大学部 学園本部 企画・広報担当部長
落谷正教	大阪女学院短期大学 教学部 教育企画・推進部長
市瀬八尋	関西外国語大学短期大学部 入試部入試事務部長

（順不同・敬称略）2006. 3. 27現在

日程

第1日目 5月10日(水)

事 項	時 間	担 当・内 容	会 場
受 付※1	12:30~1:00	事 務 局	10F ザ・ボール ルーム①前ロビー
開 会 挨拶 オリエンテーション	1:00~1:15	佐藤 弘毅 委員長	10F ザ・ボール ルーム①
全体会 基 調 講 演 〔テーマ〕 「体験学習から学べること」 —共有できること、 できないこと—(仮題)	1:15~3:15	〔講師〕 大阪女学院大学・短期大学 非常勤講師 長 尾 文 雄 氏 〔備考〕 全体会の座席は、プログラムの関係上、ス クール形式ではなく、5~6人/テーブルを会 場内に多数配置した形式になり、指定され たテーブルにご着席いただく予定です。	同 上
休 憩	3:15~3:30		
全体会 ワークショップ 〔テーマ〕 「皆で考え、創ろう 新しい短大の入試広報計画」	3:30~5:30	〔ファシリテーター〕 運営委員 〔内容〕 ①設定された架空の短大での『入試広報 計画の立案』をテーマに運営委員がス キットを行います。 ②スキットを参考にワークショップでの共同 作業を通じて、グループ毎にこれからの 広報を考えます。また、各短大における 現状の問題点の列挙とその情報の共有 化をはかります。 〔備考〕 基調講演で着席したテーブルごとの小グルー プでワークショップを行います。	同 上
休 憩	5:30~6:00		
情報交換懇談会※2	6:00~8:00		10F ザ・ボール ルーム②

※1 研修会初日に、会場受付にて、校名、お名前をお申し出のうえ受付をお済ませください。

※2 開始時は分科会『グループワーク』ごとに着席。

第2日目 5月11日(木)

事 項	時 間	担 当・内 容	会 場
全体会 講 演 1 [テーマ] 「変革期に求められる人材育成」 ～人の心をつかむコツ～(仮題)	9:30～11:00	[講師] 株式会社グルメ杵屋 取締役会長 学校法人初芝学園 理事長 棕 本 彦 之 氏	10F ザ・ボール ルーム①
討 議	11:00～12:00	[備考] 座席は、第1日目の基調講演と同様です。 講演をうけて、会場内のテーブル毎に討議 を行います。	
昼 食・休 憩	12:00～1:00		同 上
分科会 グループワーク 1 [主な討議テーマ] ・入試制度 ・高校訪問 ・オープンキャンパス ・広報・広告	1:00～3:00	On-the-Job training. Virtual College の広報予算 [内容] ①予算会議をしながら、自然に学び気づく プログラムです。 ②2～3年以内の経験者は十分な知識を得、 ベテランの担当者にとっても思わぬ気づき が現状打破のヒントになることを目指しま す。 [備考] 各グループに分かれて討議、及び共同作業 を行います。	9F ラベンダー メリッサ リンデン サフラン ライラック デイジー リリー 11F 桜 12F 花① 花②
休 憩	3:00～3:30	(コーヒーブレイク)※3	
グループワーク 2	3:30～5:00	同 上	同上
休 憩	5:00～5:30		
グループワーク 3 (懇談会)	5:30～7:00 ※3	同 上	

※3 討議の進行状況により時間は多少前後することがあります。

第3日目 5月12日(金)

事 項	時 間	担 当・内 容	会 場
全体会 講 演 2 [テーマ] 「進路決定までの実際」(仮題)	9:30~11:00	[講師] 神戸龍谷中学校・高等学校 進路指導部長・教頭補佐 森 功 氏	10F ザ・ボール ルーム①
討 議	11:00~11:30	[備考] 座席は、第1日目の基調講演と同様です。 講演をうけて、会場内のテーブル毎に討議 を行います。	
閉会挨拶(総括)	11:30~12:00	佐藤 弘毅 委員長	同 上

会場交通案内

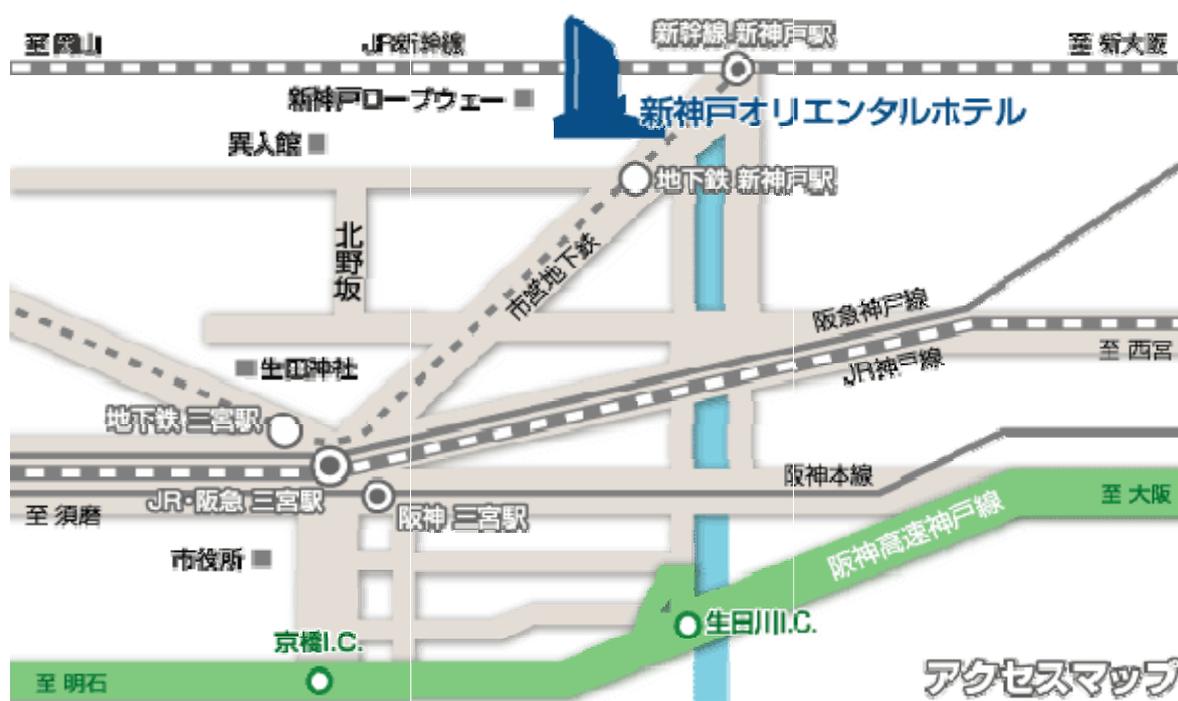
新神戸オリエンタルホテル

〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1

TEL : (078) 291-1121 代表

FAX : (078) 291-1151

Access



電車でのアクセス

山陽新幹線・神戸市営地下鉄「新神戸駅」直結／三宮駅(JR・阪神・阪急)より市営地下鉄で2分

※関西国際空港より三宮まで:空港リムジンバスで65分

※神戸空港(2006年2月16日開港)より三宮までポートライナー18分

研修会参加費納入及び参加申込方法等について

参加費は銀行振込みで「財団法人私学研修福祉会」あてご送金ください。
参加申込書は「日本私立短期大学協会」あてお送りください。

1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は全日程で1人29,800円です。財団法人私学研修福祉会〔短大口〕＝（みずほ銀行市ヶ谷支店 普通預金口座207-1365150）へお振込みください。現金書留郵便又は直接現金持参による参加費の納入はご遠慮ください。
- (2) 参加者が複数名の場合は、一括してお振込みください。
- (3) 領収書は、各自の振込の際に銀行が発行する振込金受取書等、振込を証明するものをもって、本研修会の参加費領収書に代えさせていただきます。別に日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (4) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。もし、ご欠席の場合は、研修会終了後、当日配布資料の発送をもって代えさせていただきます。
- (5) 参加費は消費税分を含んでおりますので、税額控除の対象となります。振込金受取書等、振込を証明する控えは、大切に保存（7年間）してください。

2. 参加申込先

- (1) 研修会参加申し込みは（別紙2）の「私立短大入試広報担当者研修会参加申込書」に必要事項を記入して、裏面に参加費振込の際に銀行が発行する「振込金受取書」等参加費の振込を証明するもののコピーを貼付のうえ、下記へ送付してください。

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25（私学会館別館6F）
日本私立短期大学協会 「入試広報研修会」係

- (2) 参加申し込み締め切り期日は、平成18年4月17日（月）【必着】です。厳守してください。なお、参加費納入や決済等の都合で申し込みが締め切り期日より遅れそうな場合には、予めその旨をご連絡ください。本研修会に関するお問合せも同様をお願いいたします。

3. 当日の参加にあたってのお願い

- (1) グループ別討議での相互理解の円滑化をはかるため、入試広報で用いている貴学を紹介する簡単なリーフレット類を各自一部はご持参ください。
- (2) 申し込みの際し受付受領証等は特に発行してございません。研修会初日に、会場受付にて、校名、お名前をお申し出のうえ受付をお済ませください。

連絡・問合せ先：日本私立短期大学協会 入試広報研修会係（担当：みなり金成）
TEL (03)3261-9055 FAX (03)3263-6950
E-mail: kyokai@tandai.or.jp

(別紙2)

第7回「私立短大入試広報担当者研修会」参加申込書

<締切日・4月17日(月)>

都道府県名	短期大学名
	<連絡先> TEL _____ FAX _____

	参加者氏名	所属部(課)名	学内職名	経 験 年 数	本研修会参加回数
①				年	回
②				年	回
③				年	回

入試広報担当者		設置学科・専攻・入学定員
専任	兼任	
名	名	

【記入上の注意】

1. 「経験年数」欄は、入試広報(学生募集)業務に携わった年数をご記入ください。
2. 「研修会参加回数」欄は、今までに本研修会に参加された回数をご記入ください。
3. 「入試広報担当者」欄の「専任」は専任職員数、「兼任」には他部署と兼ねる職員及び教員を兼ねる担当者数をご記入ください。
4. 「設置学科・専攻・入学定員」欄には、平成18年度全学科・専攻(専攻科は除く)をご記入ください。
5. 裏面に必ず「振込金受取書」等、振込みを証明するもののコピーを貼付してください。
6. この他、連絡事項がありましたら「通信欄」にご記入ください。

〔送付先〕

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 (私学会館別館6F)

日本私立短期大学協会「入試広報研修会」係

通信欄

第7回「私立短大入試広報担当者研修会」 におけるアンケート（個人票）

※複数名ご参加される場合は、本面をコピーのうえ、各個人毎にご記入、申込書とともに同封ご提出ください。

※より充実した研修会へ向けて参考とさせていただきますので、記入できる範囲でご助力願います。

短期大学名： _____

参加者氏名： _____

経験年数： _____年 本研修会参加回数： _____回

入試広報業務に関連して…

1. 「今、学校（部署）として困っていること」は何ですか。

[]

2. 「今、あなたが困っていること」は何ですか。

※わかりやすく具体的に記入してください。

[]

3. その他、（連絡事項等も含む）

[]

ご記入ありがとうございました。

のりしろ（「振込金受取書」等振込を証明するもののコピーを貼付してください。）

(別紙3)

「第7回(2006年度)私立短大入試広報担当者研修会」ご宿泊お申込み用紙

この度、標記研修会開催に伴う皆様のご宿泊につきましては、弊社「新神戸オリエンタルホテル」にてご用命賜り誠に有り難うございます。つきましては、下記の票に、①ご希望のご宿泊日(○印をお付け下さい)、②お部屋タイプ、③ご宿泊の方のご芳名、④ご連絡先住所・電話番号をご記入の上、下記の(株)パノラマ・ホスピタリティ(新神戸オリエンタルホテル 東京案内所)宛てにFAXまたはご郵送でお申込み下さい。予約確認書は折り返しFAXにてご返送致します。

尚、希望のお部屋タイプが無い場合は、別途ご相談させて頂きたいと存じます。
何卒よろしくお願い申し上げます。

記

貴短期大学名:					
お申込ご担当者またはご宿泊代表者ご芳名:					
貴部署名:					
④ご住所:					
④お電話番号:					
④FAX番号:					
③ご宿泊者ご芳名	①ご希望の宿泊日				②ご希望のお部屋タイプ
	前泊5/9	5/10	5/11	後泊5/12	
フリガナ					

● お部屋タイプのご案内 (いずれも1泊朝食付、サービス料・税金込、お1人様料金)

- シングルルーム @ ¥10,000
- ツインルーム(2名利用) @ ¥8,500
- ツインルーム(1名利用) @ ¥14,000

☆ お問い合わせ、お申し込みは

(株)パノラマ・ホスピタリティ(新神戸オリエンタルホテル) 担当 河口 献 迄

電話 (03)4570-8210

FAX (03)4570-8203

〒105-6011 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー13F